



第47回 十果会

本館6階 美術画廊【洋画】

1979年に独立美術協会の中核を担う有志11名により発足した「十果会」は、その創立から受け継がれる「集団には勉強会の性格を持たせ、展覧のときには力作を発表しようではないか[...]」願わくば、勉強がみのり、会が独自の存在理由を持つまでに到らんことを」という強い意志のもと活動。時代に追従することなく、飽くなき挑戦を続ける作家たちの作品の数々を発表。

【出品予定作家】(50音順・敬称略)

相田 幸男・井澤 幸三・今井 信吾・大津 英敏・奥谷 太一・奥谷 博・木津 文哉・絹谷 幸二・齋藤 将・瀬川 富紀男・瀬島 匠・平岡 靖弘

【ギャラリートーク】

7月5日(土)午後3時より

7.2 WED~7.7 MON

絹谷 幸二「祝う光彩 七福神」
F130号
ミクストメディア



川北 ゆう

-Detail of the day-

本館6階 美術画廊X【現代アート】

1983年京都府生まれ。2006年京都精華大学芸術学部造形学科洋画分野卒業。床に支持体を置いて、上から水を流すようにして制作。あふれるほどの水を用いて生み出される流線は、画面上に痕跡となり、捉えきれない自然のエネルギー、美しいかたちをつくりだす。

7.2 WED~7.21 MON

「2025.04.25」
H16.0×W27.2cm
ミクストメディア



LOTUS LINE

～古典美術を通して繋がるアーティストたち～

本館6階 美術画廊【総合】

古典美術や伝統技法に起源を持つ作家たちのグループ展。普段は彫刻・工芸(漆芸・鍛金・彫金・截金)・日本画と様々な分野でオリジナリティーを発揮しながらも、仏像制作や文化財保存修復の仕事を通じて繋がりを持った作家たちのそれぞれの世界観を共有する展覧会。

【出品作家】

柿田 喜則(彫刻)・中嶋 莉恵(彫刻)・吉野 裕幸(漆芸)・坂井 直樹(鍛金)・藤田 謙(彫金)・藤井 聡子(日本画)・鷲尾 美陽子(截金)・松本 由衣(漆芸)・柴田 鑑三(彫刻)

7.9 WED~7.14 MON

柿田 喜則「Lotus line」
H100×W20×D15cm
木曾絵・青森ひば・漆・天然顔料・金泥



室 伸一 展

こころあたりのある風景

本館6階 美術工芸サロン【ガラス】

1949年福岡県生まれ。1973年金沢美術工芸大学卒業。日本橋高島屋では2001年から隔年で個展を開催。

色ガラスを水彩絵の具のように使い、山や木や雲といった自然をテーマにした心象風景を表現。

今展では、オブジェやカップなど『こころあたりのある風景』100余点を展覧。

7.2 WED~7.7 MON

「四季の山」
左から 春：H27×W15×D15cm
夏：H27×W20×D15cm
秋：H29×W17×D17cm
冬：H29×W20×D14cm
ガラス



近藤 高弘 四窯展

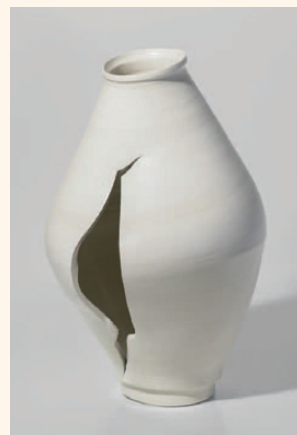
-みえないもの-

本館6階 美術画廊【陶芸】

これまでの薪窯の作品の集大成となる展覧会。氏は1958年京都府生まれ。人間国宝(染付)の祖父・近藤悠三と父・近藤潤のもとで育ち、25歳から陶芸の道を志し、1994年には京都市芸術新人賞を受賞。2002年には文化庁派遣芸術家在外研修員として、エディンバラ・カレッジ・オブ・アート修士課程を修了。今展では、2024年京都市花脊に造営した登り窯「鹿籠窯」の新作をはじめ、いずれも自身でプロデュースした4つの薪窯にて制作してきた作品、約50点を展覧。

7.9 WED~7.14 MON

「白磁大壺」
H60×Φ40cm
磁土

田原 形子
カタチのきもち展

本館6階 美術工芸サロン【陶芸】

2003年日本工芸会正会員保立剛氏に師事。陶美展をはじめ多くの公募展において入選、受賞。

うさぎやロボットなど、多彩なモチーフによる不思議な世界観を陶で表現。日本橋高島屋2回目となる今展では混沌とした流れる時、空間を「カタチ」にしたオブジェを中心に、新作を一堂に展覧。

7.9 WED~7.14 MON

「悪い奴ら」
H38×W38×D26cm
陶



山岸 千穂 展
-The Butterfly Effect-

本館6階 美術画廊【絵画】

2015年に東京藝術大学大学院美術研究科デザイン専攻描画・装飾研究室を修了。在学時から展覧会での発表や、襖絵(港区虎ノ門 光岳院)の制作など精力的に活動。幼少期から書道で培った経験を基盤とした、“筆ネイティブ”と称されるほどの卓越した技術で、繊細で優美な中にも力強さを感じさせる水墨画を描く。初個展となる今展では、自然界に生きるありのままの蝶の姿を描いた作品群と、サブタイトルともなる“バタフライエフェクト”をテーマとした作品群を展観。20余点の発表。

7.16 WED~7.21 MON

「旅」
H38×W54.5cm
紙本墨画



高柳 むつみ 展

本館6階 美術工芸サロン【陶芸】

1985年富山県生まれ、2010年京都市立芸術大学大学院を修了。現在は京都に工房を構え、制作。轆轤で引いた磁器の肌に細密な色絵を施し、場の雰囲気や、土地の自然や歴史といったものを陶肌に写すように産み出された作品は、そのタイトルも相俟って手に取った鑑賞者自身の心情を「うつし」たり、心が「移り変わっていく」ような気持ちを抱かせる。オブジェのほか、杯、蓋物などの新作を一堂に発表。

7.16 WED~7.21 MON

「星の波」
H11.6×Φ21cm
磁土



関根 正文 展

本館6階 美術工芸サロン【金工】

1949年埼玉県生まれ。東京藝術大学大学院修了。高島屋をはじめ多くのギャラリーにて個展、グループ展を開催。銀や銀錫を素材に、作品の表面には石目や線彫り、手斧による削りなどを施して、地肌に独特の表情をつけて成型。今展では、花器、うつわ、装身具を中心に新作を展観。

7.23 WED~7.28 MON

「銀錫線紋縁取りのうつわ」
H6×Φ33cm
銀錫



石田 知史 展
鑄込み硝子の世界

本館6階 美術画廊【ガラス】

1972年京都府生まれ。1994年東京ガラス工芸研究所卒業。両親である石田亘、征希氏が切り拓いた「和のパートドヴェール」を共に究め、日本伝統工芸展等、数々の受賞を重ねる。繊細で品格があり、鑄込みガラスという素材で表現される、稜線を想起させる新鮮な造形、爽やかで瑞々しい色使いが魅力。

7.16 WED~7.21 MON

香合「ベルシャに想いを馳せて」
H6.5×W7.8×D7.8cm
ガラス



昭和100年記念
～言葉と象(かたち)で振り返る昭和展

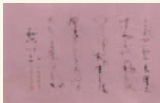
本館6階 美術画廊【総合】

昭和元年から100年目にあたる2025年。昭和を代表する文人たちが残した名作・名文を現在盛んに活躍する書家によって作品化、そして昭和時代を象徴する心像・事象を巨匠から新鋭に至る多彩な立体作家によって造形化して展開。昭和という歴史の1コマを会場に再現。

【出品作家】(50音順・敬称略)《書》池田 桂鳳・井茂 圭洞・石飛 博光・黒田 賢一・下谷 洋子・高木 厚人・日比野博鳳《立体造形》相原 健作・浅野井 春奈・足立 篤史・池川 直・黒川 晃彦・小島 久典・嵯峨 卓・杉浦 誠・鈴木 篤・能島 征二・蛭田 二郎・深井 隆・藤本 明洋・ますだ まや・益田 芳樹・丸山 智巳・三田村 有純・宮田 亮平・吉水 快聞・吉野 毅

7.23 WED~7.28 MON

(上) 宮田 亮平 (下) 黒田 賢一
「シュプリングン」 「ふるさと(故里)」
H58×W54×D46cm H62.5×W98cm
アルミニウム・金銀箔



竹内 紘三 展
-Aspiration-

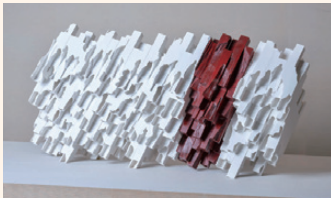
本館6階 美術画廊X【陶芸】

1977年兵庫県加東市生まれ。2001年大阪芸術大学工芸学科陶芸コース卒業。2003年岐阜県多治見市陶磁器意匠研究所卒業。2022年第33回タカシマヤ美術賞受賞。

磁土の鑄込みによる筒状のパーツを構造的に組み上げ、焼成後に部分的にたたき割るという独自の制作スタイルによる立体造形作品を発表する竹内氏。近年では金属、木材、漆など、異素材を組み合わせた作品にも挑み、豊かな質感を感じさせる新たなシリーズも発表している。今展では、自らの深い思索と美意識に基づいて制作されたオブジェや壁面の作品を中心とした作品群を一堂に展観。

7.23 WED~8.11 MON

「Modern Remains Moment」
H41×W87×D42cm
磁土・木・漆



		7月																															
		1火	2水	3木	4金	5土	6日	7月	8火	9水	10木	11金	12土	13日	14月	15火	16水	17木	18金	19土	20日	21月	22火	23水	24木	25金	26土	27日	28月	29火	30水	31木	
本館6階	美術画廊	準備会場	第47回 十果会						準備会場	近藤 高弘 四窯展 LOTUS LINE						準備会場	山岸 千穂 展 石田 知史 展 鑄込み硝子の世界						準備会場	昭和100年記念 ～言葉と象(かたち)で 振り返る昭和展						準備会場	黒木 国昭 展		
	美術画廊X	準備会場	川北 ゆう -Detail of the day-																				準備会場	竹内 絃三 展 -Aspiration- ※8月11日(月・祝)まで									
	美術工芸サロン	準備会場	室 伸一 展 こころあたりのある風景						準備会場	田原 形子 カタチのきもち展						準備会場	高柳 むつみ 展						準備会場	関根 正文 展						準備会場	黒木 国昭 展		
2本階館	アートアベニュー	山元 規子 展 -たまごものがたり-																										準備会場	木下 結衣 展				

誠に勝手ながら都合により催内容、会期など一部変更または中止となる場合がございます。営業日・営業時間、催内容、会期の最新の情報は高島屋ホームページをご覧ください。



高島屋各店美術画廊・展覧会のご案内はホームページでもご覧いただけます。

高島屋 美術

検索

